

学校の教育目標	個性や能力、主体性や創造性を伸ばし、家庭や地域社会との連携を深めながら、心身ともに健康で人間性豊かな児童を育てる。 ・進んで学びこふうする子 ・思いやりのある子 ・健康でたくましい子
特別活動の目標	望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的・実践的な態度を育てるとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己を生かす能力を養う。
目指す子供像	○ 目標を達成するための方法や手段などを考え、全員で話し合い、協力して実践できる子 ○ 自分の役割や責任を果たすとともに、活動の目標について振り返り、生かすことができる子 ○ 集団の中で、互いのよさを認め合うことができ、自由な意見交換ができる子
特別活動の重点目標	集団の一員としての自覚を高め、協力し合い、責任をもって実践する力を育て、より良い学校生活を送れるよう互いに尊重しあい、自ら進んで問題を解決できる能力を育てる。

	学級活動	児童会活動	クラブ活動	学校行事
目標	学級活動を通して、望ましい人間関係を形成し、集団の一員として学級や学校におけるよりよい生活づくりに参画し、諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度や健全な生活態度を育てる。	児童会活動を通して、望ましい人間関係を形成し、集団の一員としてよりよい学校生活づくりに参画し、協力して諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度を育てる。	クラブ活動を通して、望ましい人間関係を形成し、個性の伸長を図り、集団の一員として協力してよりよいクラブづくりに参画しようとする自主的、実践的な態度を育てる。	学校行事を通して、望ましい人間関係を形成し、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養い、協力してよりよい学校生活を築こうとする自主的、実践的な態度を育てる。
指導の方針	○ 学校生活を楽しく豊かにするための話し合いができるようにする。(自主的な課題設定・問題解決能力の育成) ○ 話合って決めたことを協力して実行し、振り返りができるようにする。(協力・実践力・応用力) ○ 学級の一員としての自覚を高め、協力して実践できるようにする。(能力や特性に応じ、協力して自主的に問題解決する能力の育成) ○ 集団生活を営むための望ましい人間関係を築き行動の仕方を身につけさせる。(集団適応力の育成)	○ 学校生活を楽しく豊かにするための話し合いができるようにする。 ○ 話合って決めたことを協力して実行し、振り返りができるようにする。 ○ 学校の一員としての自覚を高め、学校内の仕事を分担し、協力して自主的に仕事に取り組むようにする。 ○ 一人ひとりの児童が活動を通して互いに尊重し合い、問題解決ができるようにする。	○ 幅広い学習領域の中から、各児童の関心・特性に合った分野を選択させその能力を生かし伸ばす。 ○ 活動を自主的・自治的に行うことにより、自主性と社会性を育てる。 ○ 他学年の児童や担任以外の教師との交流を通して、望ましい人間関係を築き、学校生活を楽しく豊かに過ごす力を身につけさせる。	○ 日常の学習や経験を統合的に発揮させ、心に残る学校生活を送れるようにする。 ○ 行事に積極的に参加する態度を育てる。 ○ 集団の一員としての自覚をもたせ、創意工夫する力を育て、感動的な体験をさせる。
主な指導内容	(1) 学級や学校における生活づくりへの参画 ア) 学級や学校における生活上の諸問題の解決 イ) 学級内の組織作りや役割の自覚 ロ) 学校における多様な集団生活の向上 (2) 日常の生活や学習への応応と自己の成長及び健康安全 ア) 基本的な生活習慣の形成 イ) よりよい人間関係の形成 ウ) 心身ともに健康で安全な生活態度の形成 エ) 食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成 (3) 一人一人のキャリア形成と自己実現 ア) 現在や将来に希望や目標をもって生きる意欲や態度の育成 イ) 社会参画意識の醸成や働くことの意義の理解 ウ) 主体的な学習態度の形成と学校図書館等の活用	学校の全児童をもって組織する児童会において、学校生活の充実と向上を図る活動を行う。 (1) 委員会活動 代表、理科、飼育栽培、美化、掲示、体育、給食、図書、放送、保健、集会、 (2) 全校児童集会 1年生を迎える会、6年生を送る会、児童集会、体育集会、音楽集会 委員会発表、NSB発表 季節に応じた集会、ユニセフ集会 (3) たて割り班活動 全校遠足 読み聞かせ 遊び	学年や学級の所属を離れ、第4学年以上の同好の児童をもって組織するクラブにおいて、異年齢集団交流を深め、共通の興味・関心を追求する活動を行う。 (1) クラブの計画と運営 (2) クラブを楽しむ活動 (3) クラブの成果の発表  サッカー、バスケットボール、卓球、バドミントン・バレーボールダンス、校庭運動 科学、造形・アニメ、パソコン、手芸、料理、室内ゲーム	(1) 儀式的行事 入学式、始業式、終業式、修了式、卒業式、離任式など (2) 文化的行事 音楽鑑賞教室、学習発表会、席書会など (3) 健康・安全・体育的行事 体育学習発表会、水泳記録会、体育大会、避難訓練 健康診断、交通安全教室など (4) 遠足・集団宿泊的行事 全校遠足、生活科見学、社会科見学、ウインタースクール、移動教室など (5) 勤労生産・奉仕的活動 地域清掃など
配当時数	(1) 25 単位時間 (2) (3) 10 単位時間	12 単位時間	10 単位時間	1～4年 約40 単位時間 5年 約70 単位時間 6年 約70 単位時間
各教科	○ 各教科等の指導で身に付けた言葉を的確に理解・表現する能力、互いの立場や考えを尊重し伝え合う能力などを活用したり、これらの能力を向上させたりする。特に学級会の仕方などの指導は、国語科の学習内容との関連を図って指導する。 ○ 「学校図書館の利用」や「心身ともに健康で安全な生活態度の形成」や「食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成」などは、国語科や体育科、家庭科の学習とも関連を図って指導する。	各教科で身に付けた能力などを、児童会活動における楽しく豊かな学校生活づくりのためによりよく活用できるようにしたり、児童会活動で身に付けた自主的、実践的な態度などを各教科等の自発的な学習に生かしたりできるようにする。	各教科の学習を中心として行われる様々な教育活動の中で、一人一人の児童の自主的な活動が促され、それぞれの児童が自己の特性を生かしながら学級や学校の生活を送ることができるようになるようにする。また、クラブ活動を通して身に付けた様々な技能や態度が、他の教育活動においても生かされるようにする。	○ 学校や地域について学習したことをもとに、学校や地域の一員としての自覚を高めるようにする。 ○ 国語や音楽、図画工作などの学習の成果を発表し交流しあうことで、それらの学習の向上及び意欲を一層高める。 ○ 体育の学習成果を発表し、安全な行動や規律ある集団行動の体得、運動に親しむ態度を育成する。 ○ 社会や理科、生活などの学習を生かして、自然や文化などに親しみ、集団生活のあり方や公衆道徳などについての望ましい体験を積む。 ○ 生活、社会などの学習を生かして、勤労の尊さや生産の喜びを体得させ、社会奉仕の精神を養う体験を行う。
他の教育活動との関連	自分がやるべき仕事をしっかりと行うこと、友達と互いに理解・信頼し助け合ふこと、みんなで協力し合っって楽しい学校をつくること、身近な集団に進んで参加して自分の役割の責任を主体的に果たすことなどを重視し、関連して取り扱うようにする。	自分のできることは自分でやること、よく考えて行動し、節度のある生活をする。だれに対しても思いやりの心をもち、相手の立場に立って考え行動すること、身近な集団に進んで参加し、自分の役割を自覚し、協力して主体的に責任を果たすことを重視し、関連して取り扱うようにする。	自分でやろうと決めたことは粘り強くやり遂げること、尊敬と感謝の気持ちをもち、進んで新しいものや求め工夫して生活をよりよくすること、だれに対しても思いやりの心をもち相手の立場に立って考え行動することを重視し、関連して取り扱うようにする。	儀式的行事では、礼儀正しく真心をもって行動すること、みんなで協力し合いよりよい校風をつくること、郷土や国を愛する心をつくること、文化的行事では、美しいものや気高いものに感動する心をもつことを、健康安全・体育的行事では、健康や安全に気を付け、生命あるものを大切にすることを、遠足・集団宿泊的行事では、自然環境を大切にすることを、勤労生産・奉仕的行事では、社会に奉仕する喜びを知って公共のために役に立つことを重視する。
外国語活動	外国語活動で身に付けたコミュニケーションへの積極的な態度を諸活動に生かせるようにする。	外国語活動で学んだコミュニケーションの場面や、異文化との体験的な活動の成果を生かすようにする。	「相手との関係を円滑にする」、「事実を伝える」、「考えや意図を伝える」、「相手の行動を促す」などの学習体験を生かす。	外国語活動で身に付けた国語や我が国の文化に対する理解を深め、世界の人人と相互の立場を尊重・体験しながら交流しようとする態度を諸行事に生かす。
総合的な学習の時間	総合的な学習の時間で身に付けた自分とのかかわりに基づく課題発見力、主体的な学習態度、問題解決の仕方などを、学級の諸問題を解決する実践活動に生かせるようにする。	総合的な学習の時間で学んだ問題解決のプロセスや友達同士の学び合いなどを、学校の諸問題の解決や、児童集会の企画・運営などに生かせるようにする。	総合的な学習の時間で学んだ問題解決のプロセスにおける創意工夫を、クラブ活動における多様な展開に生かせるようにする。	総合的な学習の時間に、環境や自然を課題とした問題の解決や、探究活動として行われる体験活動や遠足・集団宿泊的行事との関連や総合的な学習の時間に行われる社会とのかかわりを考える学習活動としての体験活動と勤労の尊さや生産の喜びを体得し社会奉仕の精神を養う体験を行う勤労生産・奉仕的行事との関連を重視する。
家庭や地域との連携	楽しく豊かな学級や学校の生活づくりや健全な生活態度を育成する活動を効果的に展開するために、個々の家庭の状況に配慮したり、家庭での指導との連携を図ったり、地域の人材を活用したりする。また、基本的な生活習慣の形成、心身ともに健康で安全な生活態度の形成、食育の観点を踏まえた望ましい食習慣の形成などの事項は、家庭での指導と連携を図り効果的な指導をする。	児童会活動における楽しく豊かな学校生活づくりの活動を効果的に展開するために、家庭や地域の協力を得たり、社会教育施設等を活用したりする。	児童の興味・関心を基本としながら、地域のお祭りや踊りなどの伝統芸能や文化と関連付けて、地域の教育力を活用したりするなど、地域の実態や特性を考慮した活動を促す。また、地域のスポーツ施設などに出向く活動も考慮する。	文化的行事や健康安全・体育的行事などにおいて、地域社会の人々が参観しやすいように期日などを考慮したり、地域の伝統文化に触れる活動や地域の行事と学校行事との関連を図って実施するなどして、学校の教育について積極的に地域の人々に理解を得る。また、勤労生産・奉仕的行事などでは、保護者や地域の関係団体の協力を得るなど地域の人々との連携を図ったり、家庭への積極的な参加を呼びかけたりする。
備考				